美香保

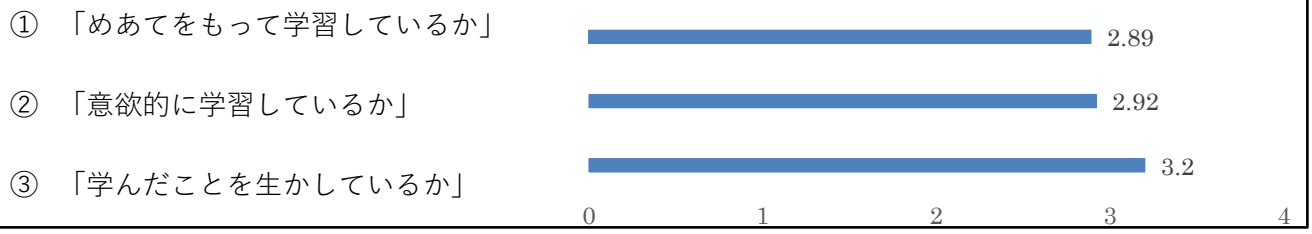
学校だより
特別号(保護者ｱﾝｹｰﾄ)
札幌市立美香保小学校
令和８年(2026 年) ２月 13 日
https://www16.sapporo-c.ed.jp/mikaho-e/

昨年 11 月に行いました保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。今年度も児童が Chromebook を持ち帰り、Googleform で実施いたしました。児童数に対し約 89%の保護者の方からご回答いただきました。昨年度より多くの方にご回答いただきました。ありがとうございました。保護者の皆様の声を大切にしながら、次年度に向けての計画を立てて参ります。

○育成プログラムに関わる保護者アンケート結果より

各項目それぞれ「あてはまる」を４点から「あてはまらない」を１点とし平均点を出しました。

【学ぶ力】に関わる保護者アンケート結果

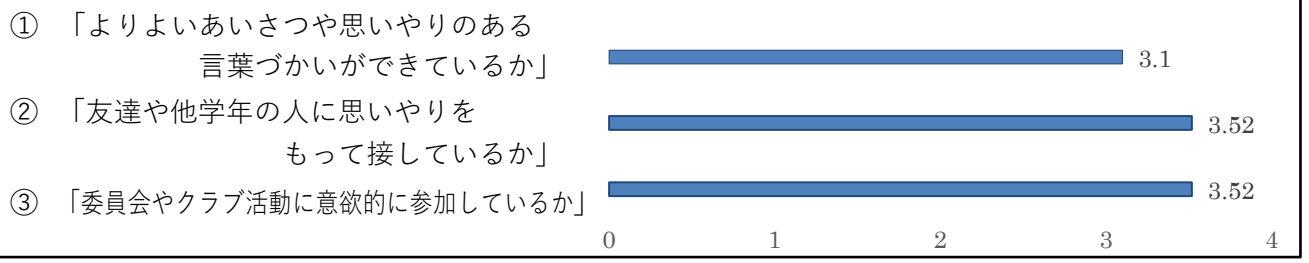


①「めあてをもって学習しているか」項目は、一昨年度、昨年度と同程度の評価でした。同じ質問に対し、高学年の子どもの自己評価を見てみると高学年児童の平均は 3.04 点と、児童の自己評価も昨年度と同程度の結果となっています。子どもたち自身が毎時間めあてをもって授業に臨むことはなかなか難しいかもしれません。教師側が、しっかりと子どもたちにとっての課題や目標を明らかにし授業を進めていけるように、今後も研修を積み重ねて参ります。

②「意欲的に学習しているか」についても、昨年度と同程度の評価でした。子どもの自己評価についてですが、低学年の「好きな授業がある」は 3.62 点、中学年の「勉強して、面白い、楽しいと思うことがある」は 3.46 点と比較的高い評価となっていました。勉強していて楽しいと思えるのは、「分かった」「できた」を実感できているからです。そのためにも、好きな教科や好きな授業が低学年からあるのは素敵です。

③「学んだことを生かしているか」項目は、一昨年度、昨年度同程度の評価です。児童の自己評価は中学年が年々高くなっています。社会科の札幌市や北海道についての学習や理科の天気や空気・水など、多くの学習が、身近な事柄であることも関係していそうです。

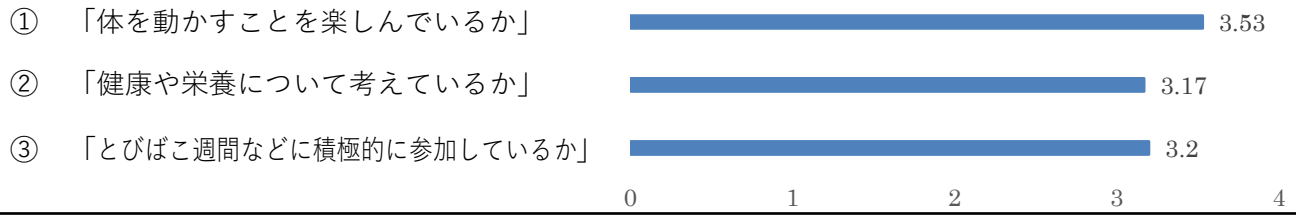
【豊かな心】に関わる保護者アンケート結果



全体的に、「学ぶ力」より高い評価でした。児童の自己評価もすべての学年、項目において３点以上でした。低学年の自己評価より、中学年、高学年と少しずつ下がっているのは、理想とする目標が高いことに合わせ、自分で自分の姿をしっかりと見つめることができているのだと思います。

毎年代表委員会による「あいさつ週間」を行っていますが、今年度は月ごとに各学年も担当しました。「気持ちのよいあいさつ」について考えるきっかけとなり、ふだんのあいさつにも変化が見られました。言葉遣いについては、例年同様、そして、上の学年ほど他の項目より低い点数です。「親しき中にも礼儀あり」です。相手や状況を考えて言葉を選び、話ができるように日常的に指導をしています。

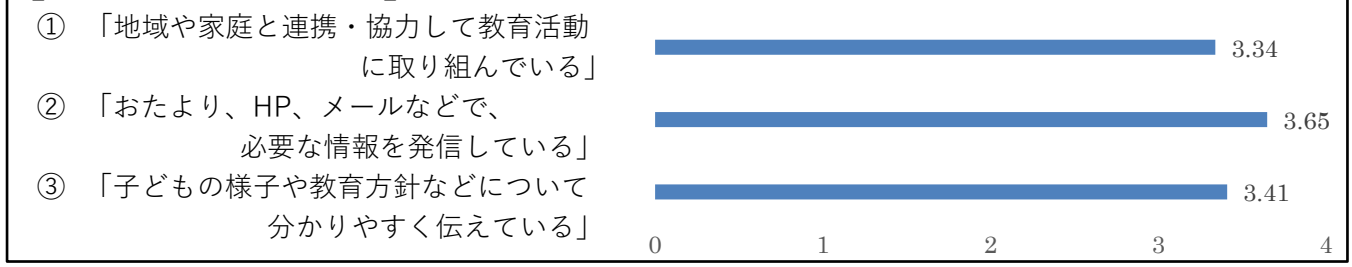
【健やかな体】に関わる保護者アンケート結果



今年度も、児童は「体を動かすことが好き」以上に「体育の授業が楽しい」「またやりたい授業がある」の自己評価の方が高いです。一人よりみんなで体を動かすことを楽しんでいることが伺えます。しかし、マットや跳び箱週間にいつも参加する児童は決まっています。苦手な種目でも、「やってみたら楽しい」と思えるように、授業はもちろん、マット週間などの工夫もしていきたいと考えています。また、今年度は、グラウンドに５０m走ができるレーンを常設しました。次年度も、いつでも体を動かせる環境や時間を設定し、児童の健やかな体の育成に努めて参ります。

⇒これらの結果を踏まえ、令和８年度の「育成プログラム」を作成します。今年度以上に、子どもたちが、「分かる」「楽しい」と感じられる授業になるように、そして、心と体の健やかな成長を育んでいけるように、取り組んで参ります。

【地域・家庭との連携】



地域、家庭との連携については、ほぼ昨年度と同程度の高い評価をいただきました。今年度も、小中一貫した教育の取組や、幼保小連携、お店見学・職業体験など地域の協力をいただいた学習などを進めることができました。また、ボランティアや一家庭一活動など、保護者の方のご協力もたくさんいただきました。ありがとうございます。

②の情報発信については、とても高い評価をいただきました。HP だけではなく「すぐーる」の活用の成果でもあると思います。学習の様子や各学年の取組、行事についてもＨＰを通して活動の様子をお伝えしてきました。お便り、ＨＰだけではなかなか伝わらないことも多いかと思います。学習参観以外でもお時間のある時にはぜひ学校に足をお運びいただき、お子さんの様子をご覧いただきたいと思います。

○自由記述

・おたよりについて

→次年度も今年度同様、配信でのお知らせをしていきます。「紙でほしい」というご家庭にはご連絡し、紙で必要なお便りをお渡ししました。今後も遠慮なくお申し出ください。

・行事等について

→コロナ禍の経験や時代の流れの中、行事の規模や内容、そこに掛ける時間や労力など、様々な考え方や意見がありました。次年度に向けて、「経験することの価値」や「子どもたちにとってのやりがい」「子どもたちに身に付けさせたい力」を十分に検討した上で、計画を立てて参ります。

また、今年度学級閉鎖の関係で、学習発表会保護者公開日の時程を急遽変更しました。急な変更があると対応が難しい方への配慮が足りなかったと反省しております。次年度以降、保護者の方の状況を今年度以上に考慮しながら、予定等をお伝えして参ります。

「いつも楽しく学校に通っております。」「いつもありがとうございます。」など、温かい声も多くいただきました。とても励みになります。児童・保護者アンケート及び、職員の反省を踏まえながら次年度に向けて検討しているところであります。今年度中には、次年度の行事予定と併せてお知らせします。